

教育目標『夢や目標をもって自ら学び、心豊かで、たくましい児童を育成する。』

美里町立南郷小学校



# らぶらぶー南郷 2014

学校だより

<第3号>

平成26年5月16日

文責 教頭 高松 祐士

〒989-4205 美里町木間塚字高田5 Tel 0229(58)1106 Fax 0229(58)0461 <http://nango-es.misato-ed.jp>

## 運動会スローガン決定

# 太陽のようにかがやき 光のように走りきれ!!

運動会が1週間後に迫ってきました。学校では、子供たちが元気な姿を保護者の方々に見ていただくとう、学年やクラス、全体での練習に励んでいます。また、児童会による運動会のスローガンが『太陽のかがやき 光のように走りきれ!!』と決まりました。当日は、ぜひ会場にお出でいただき、子供たちの活躍、がんばりに声援と励ましをお願いいたします。

さて、運動会に向けて、今月7日(水)のお話朝会で校長先生から「本当の一生懸命って何だろう？」という話がありました。16年前のある小学6年生の作文『先生はうそつきだ』の朗読をもとにして、運動会での心の成長を促すお話でした。裏面にその作文を掲載しましたので、ぜひ一読し、作文に出てくる「あきおくん」と「てんっちゃん」の「気持ちや思い、考え」を、親子の話題としていただければと思います。



## 家庭ので声かけのおかげです!

2年生から6年生を調査対象とし、先月の21日(月)から25日(金)までを調査期間として実施しました、家庭での学習時間とノーテレビ・ノーゲームの調査結果が出ましたのでお知らせいたします。

各学年とも平均では目標を達成できています。この成果を学校でもどんどんほめていきたいと思っておりますので、ご家庭でのご協力とお声かけをお願いいたします。

また、ノーテレビ・ノーゲームの日を毎週月曜日に設定しています。右の調査の結果からわかるように、ノーテレビ・ノーゲームの日として月曜日にテレビ等を見ないで生活できている児童は、学年により差が見られています。また、月曜日以外にテレビ等を見ない児童もいることが分かりました。取り組み開始以来、確実に心がけている子供が増えていることがわかります。引き続き、ご家庭でのご協力とお声かけをお願いいたします。

「睡眠時間8時間以上」と「朝ご飯摂取率」については、ほとんどの児童が規則正しく生活できていることが分かりました。ありがとうございます。

《家庭学習への取組時間》

	平均学習時間(分)	目標学習時間
2年生	32.7	20分
3年生	40.0	30分
4年生	46.1	30分
5年生	65.4	50分
6年生	69.0	50分

《ノーテレビ・ノーゲーム達成状況》

	月曜にできた(%)	週間にできた(%)
2年生	25.0	53.1
3年生	18.8	28.1
4年生	14.9	18.5
5年生	21.9	43.8
6年生	25.7	37.1

《8時間以上睡眠・朝ご飯摂取率(%)》

	8時間以上睡眠	朝ご飯摂取率
2年生	90.6	93.8
3年生	93.8	93.8
4年生	100.0	96.3
5年生	84.4	96.9
6年生	97.1	97.1

今月は来週(5/19~23)を期間として、全学年の児童を対象として子供たちの家庭での生活について調査しますので、ご協力下さいますようお願いいたします。

## 「先生はうそつきだ」

ぼくは、五月がきらいです。

なぜかという運動会があるからです。とくに走るのがきらいです。ぼくの学校では、速い順番に走ります。ぼくは、クラスで三番に速いです。一番はあきおくんです。だから、一年生から五年生になるまで『かけっこ』で一番になったことはありません。三位か四位のときもありました。練習でもいつも一位はあきおくんです。どうせ一番になれないことが分かっている運動会は、とてもきらいです。

今日から練習がはじまります。

先生は「一生けん命やろう。そうすれば、よい結果がでるぞ。」といいます。ぼくは心の中で「先生はうそつきだ」と思いました。ぼくは、今までで運動会で一生けん命でなかったことはありません。でも一回も一位にはなれなかった。

休み時間に、ぼくは友だちのてっちゃんにとうとういってしまいました。

「先生ってうそつきだよな」

てっちゃんはびつくりして、

「なんで」

ってきいてきました。

「一生けん命やったって、あきおくんにかてない。よい結果にならないじゃないか。」

といいました。

てっちゃんは、「お前、バカか」

っていいました。

『よい結果』って『一位』のことしかないのか  
っていいました。

「百人で走っても、千人で走っても、一位っていつこしかないんだぞ。そんなかんたんなこともわかんねえのか。一生けん命って一位のためにやるのか。」

ぼくは、ムカついて、

「てっちゃん足おそいからあきらめてんだろ」

っていったら、てっちゃんはいきなり怒って、

「おれはお前よりバカじゃない」

といいました。

「なんで」っていったら、

「一生けん命を知っているから、おれはいつもビリっけで、正直いやなこともあった。でも、一位はいつこなんだから、自分で、自分の一位を決めることにしたんだ。一生けん命走って、お前、すつきりしたことないのか。きもちいいと思ったことないのか。一生けん命ってきもちのいいことなんだぞ。おれは、先生はただそういっただけで、よい結果は、自分で自分につければいいじゃないか。おれの一生けん命は、きもちがいいってことだ。お前、いつかそのことがわかるといいいな」

ぼくは、てっちゃんのいうことがむずかしいと思いました。一位でないよい結果であるのか、今はまだわかりません。でも今日から小学校生活最後の運動会の練習です。先生のいうことがうそなのか、てっちゃんのいうとおりなのか、運動会の日まで考えたいと思います。もちろん、あきおくんをぬかせるように、がんばってみます。

むずかしいことを考えると頭がもやもやします。もやもやするけど、走ってみます。

一生けん命走ってみます。

